

陳 情 文 書 表

受理番号	陳情 3 第 2 1 号	受理年月日	令和 3 年 8 月 2 6 日
件 名	碑文谷一丁目に予定される知的障がい者グループホーム建設反対を求める陳情		

【陳情の趣旨】

1 (仮称) 目黒区碑文谷一丁目に予定されている知的障がい者グループホーム建設に関して本事業は東京都及び目黒区の認可承認の上、補助金で建設される事業であるとのこと。本来ならば、行政(目黒区)・地主(賃貸人)・NPO法人(賃借人)の3者が建設したい旨理解していただきたいと早い時期に説明会等を開き、地域交流や話し合いの場を設けるべきでした。この住民を無視した建設ありきに対して近隣住民は反対しています。

2 計画されている建物は、知的障がい者グループホームという特性があることから近隣住民は生活環境に大きな影響を及ぼすことを懸念し建設に反対しています。

建設予定地周辺は、戸建ても多く、賃貸物件においては閑静な住宅地という環境を理由に入居される方もいるので、賃貸経営に与える影響は甚大です。

3 「知的障がい者」への理解が近隣住民に得られていないのが実情です。

目黒区・地主・NPO法人の3者が近隣住民に納得してもらえるよう十分に説明し、地域交流を図り、理解を求める行動を起こさない限り建設はあり得ません。

(問題点)

1 地域住民に対する配慮の欠如

突然現れた2021年7月13日では、NPO法人たんぽぽの会理事長及び副理事長いわく本件は既に碑文谷一丁目町会長及び住民区長に承諾済みであり既に印籠はこちらにあるといわんばかりの口調でしたが、後日調べましたがこれには何の根拠もなく住民感情を煽る結果となりました。本来であれば、行政が中に入り丁寧な説明が必要でありました。この何の配慮のない行動自体が混乱の原因です。

2 配布物の内容についての不信感

何のアポイントも無く7月13日に突然現れたNPO法人代表者2名は「知的障がい者グループホーム等の建設について(お願い)」というチラシ等を各宅のポストに配布して済ませようとしていました。これには、中略～「3階建ての建物を建設することになりました。」とあり、中略～「更にその内示を持って

令和4年3月に工事開始、10月頃完成のスケジュールです」と記載されています。これも後日確認しましたが、東京都への申請は9月であり担当者に申請の是非を伺いましたが「全く白紙です」と。更に目黒区障害施策推進課長の話では「話を聞いた程度で申請も受け付けていません」と。この程度の段階で地域を混乱させる配布資料は不信感しか生まれません。

3 プライバシーに関する不安

計画されている建物は、説明によると3階建ての形で1・2階は住居者の居住スペース、3階が同法人事務所と計画されているがどうしても視線が不安です。加えて、自宅東側にはベランダがあり洗濯物も干せなくなります。まして北側シェアハウスは女性専用施設でこちら側に開口部（窓）が多く配置されている様でプライバシーが無視されていると思われます。

4 児童への安全性確保

知的障がい者グループホームが予定されています北約200メートルには目黒区立第七中学校があり南約400メートルには目黒区立碑小学校があり、朝夕は通学路であり児童への安全性が不安視されます。児童の安全は誰が確保するのでしょうか。更に小中学校のPTAにも連絡がされているか疑問です。地域の問題ですから地域で考えていくのが筋と考えます。

5 近隣地域の風評被害

閑静な住宅街に突然、知的障がい者グループホーム建設計画が上がったことは賃貸物件を持つ私達にとりましては重大問題になります。これは入居の際の重要告知事項にあたりますので、家賃相場や不動産価格の下落に繋がる問題です。

6 セキュリティ問題（安全保障・防犯）

知的障がい者グループホームに入居される方の年齢層は20代から70代までの成人と聞いておりますが1・2階の住居スペースにセキュリティに不安があります。鍵を外し突然外に飛び出し、民家への侵入又は、器物破損等が危惧されます。出入口の施錠等が3名のスタッフだけで管理出来るのかどうか不安を感じています。

7 建物からの騒音・臭気対策

10名の入居者が暮らすグループホームですから当然、配置によっては厨房・トイレの排気の臭気又は、居住者の夜間・日中騒音対策は充分されているのかも不安です。同様の施設では意味不明の喚き声等がクレームになるケースを

よく聞きます。

8 送迎用車両の増加及び路上駐車増加懸念

10名の入居者が暮らすグループホームですから当然、朝夕送迎車もしくは休日前後の自宅へ帰宅の際の路上駐停車の増加が考えられます。前面道路は一方通行ですから事故及び渋滞懸念もあります。

【陳情事項】

1 予定地での知的障がい者グループホーム建設の撤回を強く要望します。

2 近隣住民への説明会・地域交流の延期を要望します。

目黒区障害施策推進課より説明会開催の旨、調整を図るよう打診がありましたが、爆発的に感染が拡大し行動が制限されているコロナ禍で、住民の命を危険にさらす様な説明会は開催すべきではありません。コロナ終息が確認できるまで開催は延期するべきと考えます。

突然現れて「知的障がい者グループホーム等の建設について（お願い）」と書かれたチラシをもって、この建設説明会には、目黒区・地主・NPO法人の3者からの経緯等説明を要望します。

昨今の状況から、建設する施設（老人ホーム・保育園・幼稚園・学童保育等）によっては反対もあり得る中で、地主から、この土地の利用目的を説明し、理解を求める行動がないことに不信感があります。

3 建設予定地の再検討を要望します。

目黒区教育員会の説明によりますと、目黒区立第七中学校は5年以内に他校と統廃合され跡地の利用は白紙の状態であるとのことでした。であれば、この敷地で建設を計画しても良いのではと考えます。この点に関しては住民一同納得しています。この計画の最大の問題点は碑文谷一丁目に建設ありきで説明がされていることです。昨今の状況から、建設する施設によっては反対もあり得る中で、そのために土地を購入することはあり得ないと考えます。住民は地主の利回りのよい資産運用の被害の被害者になるのかと疑念を抱いてしまいます。